

(0)アンケート実施概要

「第5次地域福祉計画」(令和8～12年度)を策定するにあたり、その基礎資料とするためにアンケート調査を実施しました。

調査区分	市民	団体
目的	市民における日常生活の現状や意識、福祉や地域づくりに関する意見・意向を伺う	福祉活動に取り組む団体関係者の視点で、活動の現状や地域福祉に関する意見を伺う
調査対象者	市内在住の18歳以上 3,000人 (無作為抽出)	福祉活動に取り組む団体関係者 119団体
調査期間	令和6年10月28日(月)～11月12日(火)	
調査方法	郵送により配布 郵送またはWebでの回答	郵送により配布または直接授受 郵送またはWebでの回答
有効回収数	1,569件	81件
有効回収率	52.3%	68.1%

※団体アンケートの対象団体は、市民活動支援センター登録団体、ボランティアセンター登録団体、民生委員児童委員(各地区代表者)、社協支部(各支部代表者)、高齢者クラブ(各地区代表者)、ちょきん運動活動団体など

(1)市民アンケート

①回答者の基本属性(年齢、市内居住年数、居住地区)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	18～29歳	89	5.7
2	30～39歳	201	12.8
3	40～49歳	256	16.3
4	50～59歳	242	15.4
5	60～64歳	142	9.1
6	65～69歳	175	11.2
7	70～74歳	164	10.5
8	75歳以上	280	17.8
	不明・無回答	20	1.3
	全体	1569	100

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	5年未満	214	13.6
2	5～10年未満	194	12.4
3	10～15年未満	138	8.8
4	15～20年未満	152	9.7
5	20～25年未満	127	8.1
6	25年以上	718	45.8
	不明・無回答	26	1.7
	全体	1569	100

居住地区	全体	1569	(%)
	木下	94	6.0
	小林	109	6.9
	大森・永治	93	5.9
	ニュータウン中央北	213	13.6
	船穂・牧の原	417	26.6
	ニュータウン中央南	309	19.7
	印旛	189	12.0
	本埜	115	7.3
	不明	30	1.9

②隣近所とのつきあいの程度(現状)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	何かあったときにはすぐ助け合える関係	281	17.9
2	お互いに訪問しあう関係	63	4.0
3	立ち話をする程度	383	24.4
4	あいさつをする程度	678	43.2
5	ほとんどつきあいはない	135	8.6
	不明・無回答	29	1.8
	全体	1569	100

③住みよいまちづくりに向けて、どの程度の近所づきあいが必要だと思うか

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	何かあったときにはすぐ助け合える関係	741	47.2
2	お互いに訪問しあう関係	75	4.8
3	立ち話をする程度	373	23.8
4	あいさつをする程度	326	20.8
5	つきあいは必要ない	21	1.3
	不明・無回答	33	2.1
	全体	1569	100

隣近所で「何かあったときにはすぐ助け合える関係」が、現状ではあまりないが、住みよいまちづくりに向けて「必要」だとは思っている、という状況がうかがえます。

③地域の中で安心して生活できていると感じるか

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	とても感じている	252	16.1
2	ある程度感じている	1047	66.7
3	あまり感じていない	205	13.1
4	まったく感じていない	27	1.7
	不明・無回答	38	2.4
	全体	1569	100

全体の約15%が、安心して生活できていない状況です。

④身近な地域で気になること、問題と感ずること(複数回答)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	高齢者の暮らしに関すること	737	47.0
2	障がいのある人の暮らしに関すること	189	12.0
3	子どもの暮らし・子育てに関すること	407	25.9
4	生活困窮者の暮らしに関すること	107	6.8
5	ひきこもりに関すること	86	5.5
6	孤独・孤立に関すること	219	14.0
7	移動手段の確保に関すること	686	43.7
8	高齢者などの買い物弱者に関すること	491	31.3
9	複合的な問題に関すること (8050問題やダブルケアなど)	92	5.9
10	外国人市民の暮らしに関すること	151	9.6
11	医療に関すること	505	32.2
12	防犯に関すること	831	53.0
13	防災に関すること	431	27.5
14	その他	83	5.3
	不明・無回答	80	5.1
	全体	1569	100

防犯に関すること、高齢者の暮らしに関すること、移動手段の確保に関すること
などについて気になる方が特に多い状況です。

⑤印西市における地域での支え合い・助け合いについての評価

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	よくやっていると思う	63	4.0
2	どちらかといえばやっていると思う	492	31.4
3	どちらかといえばやっていないと思う	243	15.5
4	やっていないと思う	130	8.3
5	わからない	585	37.3
	不明・無回答	56	3.6
	全体	1569	100

[上記で3・4と回答した方]

低評価(やっていないと思う)の理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	近所づきあいや地域での交流がみられないから	150	40.2
2	町内会・自治会や各種団体などの活動がみられないから	90	24.1
3	地域での行事やボランティア活動に参加する人が少ないから	135	36.2
4	支援が必要な人への見守り活動などがみられないから	100	26.8
5	悩みや困っていることなどについて、相談に応じている人が少ないから	88	23.6
6	福祉サービスなどで親切に対応している人が少ないから	79	21.2
7	その他	48	12.9
8	わからない	28	7.5
	不明・無回答	10	2.7
	全体	373	100

地域での支え合い・助け合いを「よくやっていると思う」のは4.0%にとどまります。
 やっていないと思う理由としては「近所づきあいや地域での交流がみられない」が4割と最多です。

⑥地域の活動やボランティア活動への現在の参加状況

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	よく参加している	108	6.9
2	どちらかといえば参加している	299	19.1
3	どちらかといえば参加していない	373	23.8
4	まったく参加していない	756	48.2
	不明・無回答	33	2.1
	全体	1569	100

⑦今後、地域の活動やボランティア活動に参加したいと思うか

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	ぜひ参加したい	103	6.6
2	どちらかと言えば参加したい	550	35.1
3	どちらかと言えば参加したくない	375	23.9
4	まったく参加したくない	86	5.5
5	わからない	389	24.8
	不明・無回答	66	4.2
	全体	1569	100

全体の7割超が、「どちらかといえば参加していない」「まったく参加していない」状況です。
一方、今後の参加意向としては「どちらかと言えば参加したい」が35.1%と最多です。

(2)団体アンケート

①団体の活動年数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	3年未満	8	9.9
2	3～5年未満	5	6.2
3	5～10年未満	17	21.0
4	10～20年未満	22	27.2
5	20～30年未満	13	16.0
6	30年以上	15	18.5
	不明・無回答	1	1.2
	全体	81	100

「3年未満」の団体が約1割となっているなど、近年活動開始した団体も一定数みられる状況です。

②団体の平均年齢

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	20歳代以下	2	2.5
2	30歳～40歳代	9	11.1
3	50歳～60歳代	27	33.3
4	70歳代以上	42	51.9
	不明・無回答	1	1.2
	全体	81	100

「70歳代以上」が過半数となっています。

③団体の活動内容(複数回答)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	住民が交流する場所や機会の提供	35	43.2
2	地域の防犯活動	10	12.3
3	地域の防災活動	8	9.9
4	通院や買い物の支援	4	4.9
5	地域の情報発信	14	17.3
6	再犯防止に関する活動	2	2.5
7	子どもの居場所に関する活動	18	22.2
8	子育て支援	15	18.5
9	高齢者等への見守りや声かけ	28	34.6
10	障がいのある人への支援	15	18.5
11	外国人市民への支援	2	2.5
12	住民の相談	12	14.8
13	災害時の支援	9	11.1
14	ボランティア活動への参加	30	37.0
15	団体間の交流	21	25.9
16	その他	22	27.2
	不明・無回答	2	2.5
	全体	81	100

「住民が交流する場所や機会の提供」が4割超と最も多くなっています。
 そのほか、「ボランティア活動への参加」「高齢者等への見守りや声かけ」も多くなっています。

④団体の活動における問題点や課題(複数回答)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	活動の場所(拠点)の確保が難しい	14	17.3
2	活動資金が不足している	26	32.1
3	メンバーが高齢化している	48	59.3
4	リーダー(後継者)がいない、育たない	24	29.6
5	活動がマンネリ化している	10	12.3
6	メンバーが定着しない	6	7.4
7	新しいメンバーの加入が進まない	42	51.9
8	他団体との交流がない	9	11.1
9	活動ノウハウが不足している	5	6.2
10	活動のための研修等が不足している	1	1.2
11	活動に必要な情報が得られない	2	2.5
12	情報を発信する場や機会がない	10	12.3
13	その他	7	8.6
14	特に問題点や課題はない	9	11.1
	不明・無回答	2	2.5
	全体	81	100

「メンバーが高齢化している」「新しいメンバーの加入が進まない」が多く、
 5割を超えています。